

市場遺跡(第3次調査)

発掘調査終了

令和8年4月中旬～5月上旬にかけて亀山市加太市場に位置する市場遺跡で発掘調査を行いました。今回の発掘調査は第3次調査となります。短い期間の調査ではありましたが、地域の皆様におかれましては、発掘調査にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、今回の市場遺跡の発掘調査では、調査区を縦断する大溝(幅5m・長さ18m以上・深さ2m)をはじめ、柱の跡などが見つかりました。大溝からは鎌倉～室町時代にかけての土器が出土しました。また、その大溝に直交する溝からは鎌倉時代とみられる土器、大溝の周囲の柱跡などからは鎌倉～室町時代とみられる土器がそれぞれ出土しました。

今回発見された大溝は第1次調査で発見された大溝の延長と考えられ(右図)、市場遺跡北側に位置する県指定史跡鹿伏兔城(14世紀頃)を築城した鹿伏兔氏に由来する溝である可能性が考えられます。市場遺跡周辺には鹿伏兔城跡をはじめ、いくつかの遺跡や城跡が確認されています。今後の発掘調査報告にご期待下さい。



ドローン撮影(南西から)

※現在は埋め戻しているため、見られません。

問い合わせ先

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター

担当 調査研究I課 電話:0596-52-7028 FAX:0596-52-7035